

第131号



ともだち

2024年
(令和6年)

11月 発行



〈編集・発行〉

社会福祉法人 府中市社会福祉協議会
府中市立心身障害者福祉センター
〒183-0026
府中市南町5丁目38番地
TEL 042-360-1313 (代)
FAX 042-368-6127
メール fs_mail@f-sinsyo.jp
http://www.f-sinsyo.jp

さぎょうせいかつじっしゅうくんれん (せいかつかいで)

作業生活実習訓練 (生活介護)：知的障害、身体障害のある方を対象に集団活動や社会生活の場を提供することを通して、地域生活が充実したものとなるよう通所事業を行っています。個々の目的や状況に応じて運動、音楽、工作、ストレッチ等の活動を行う生活実習部門と陶芸、革工作、紙すき等作業活動を取り入れた作業部門に分かれています。今年度、上半期に行ったお花見や紫陽花祭り、外出行事 (高尾山)、プールを写真と共にご紹介します！

お花見

春には桜の下で記念撮影！
散歩も季節で風景が変わって
楽しいです！



外出行事 高尾山

たくさん歩く前に腹ごしらえ！
お昼ご飯は絶品であつという間に食べ終わってしまいました＼(^o^)/
頂上からの景色は素晴らしかったです☆



紫陽花祭り

府中市郷土の森博物館にて
開催されていた紫陽花祭りに
行ってきました！色とりどりの
紫陽花はとても綺麗でした。



プール！！

センターに併設されているプールに今年も入りました。
今年はとても暑かったのでもちよかったです！
たくさん水をかけあって楽しみました！



きのうくんれん

機能訓練：病気やケガなどによる障害のある方に向けて「家庭」や「地域社会」の中で、自信を持って暮らしていけるように支援する“地域リハビリテーション”を行っています。理学療法・作業療法・言語療法・心理カウンセリングなどがあり、個々の目標に合わせたプログラムを提供しています。今年度、上半期に行ったグランドゴルフ大会やADL訓練の様子を写真と共にご紹介します♪



グランドゴルフ大会

春には陸上競技場で
グランドゴルフ大会が
行われました。
ホールインワンも続出し
盛り上がりしました！



園芸活動

種や苗を買いに行き、センターの中庭の畑に
植え、水やりの担当を決め育てました!!
収穫した野菜を皆さんにお配りすると
「おいしかった」という声がたくさん聞かれました♪

水中リハビリ



トランプ・ボードゲーム



午前中はババ抜き対決
午後はボードゲームを
行いました☆

競馬場のバラ見学



何種類ものバラが
咲いていてとても
キレイでした!!
バラの匂いも感じ
ながら屋外歩行で
きました(^^)♪

地域生活支援センターみ～な 府中市障害者就労支援センターみ～な



～上半期報告～

地域生活支援センターでは、障害の有無に関わらず同じ地域に暮らす皆さんが共に楽しいひと時を共有しつつ、イベントを通じて交流を図る場にできたらという思いで地域交流イベントを企画しています。障害者就労支援センターでは、余暇支援としてともだちサークル、平日余暇を企画しています。

ちいきこうりゅう

地域交流イベント



ガラクタ音楽会



音楽で遊ぼう、つながろう



音あそび・歌あそびライブ

なつやす しょうがい

夏休み 障害について知ろう！

車いす体験、見えない・見えにくい体験、手話講習会を行いました。多くの子どもたちに参加していただき、障害について知っていただく機会となりました！



ともだちサークル



ともだちサークルに仕事の都合等で参加出来ない方向けに企画している余暇活動です。平日に開催しています。今年度は、水族館や藤子・F・不二雄ミュージアムへ行きました。毎回、5～10名が参加し、それぞれのペースで楽しまれています。

一般就労している方達のサークル活動です。土曜もしくは日曜に開催しています。今年度は、音楽祭に行ったり、ボウリング大会を行いました。毎回、20～30名が参加し、和気あいあいと盛り上がっています。

へいじつよか 平日余暇



じっし クーリングシェルターを実施しました！



今年の夏も猛暑でしたね。福祉センターでは、6月から9月までクーリングシェルターとしてロビーを開放し、地域の方々に涼んでいただきました。

今年の夏は暑い。その所為もあるのか、僕の家の中には多くの昆虫達が迷い込んでくる。黄金虫や天道虫はもちろん、バッタや蜘蛛、とにかく様々な虫が来るのだが、何故か介助者が帰った後に、テレビの前（光に集まる習性がある為）で暴れるので、テレビが見つづい。

まち かげ
街の風
その60
かほしま とうし
梶島 剛之
く失われた一日？く

最近、お風呂のリフトの調子が悪くなっている。原因が分からないので一度、業者の人にってもらおうと思ひ、連絡を取ってもらい、来てもらった。すると、原因はいくつもあげてもらったのだが、最終的には「もしかすると、バッテリーと本体の接触部分の錆びが原因かもしれません」というので、僕は「どうすれば直りますか？」と聞くと「揮発性のスプレーで接触部分を拭いてあげると直るかもしれない」と言われた。

早速、別の日にそのスプレーを探しに、市内のホームセンターに行ってみた。最初は簡単に見つかると思ひながら、何件か探しても見つからず、方向性を変えてバイク屋や中古車販売センターなどにも行ってみたが、結局スプレーは見つからなかった。僕の一日はなんだったのだろうか・・・

その日、夕方帰ってくると玄関先に大きな蜘蛛の巣があった。多分一日掛けて作ったのだろう。でも、蜘蛛の巣は家に入る時に邪魔だったもので、箒で払ってもらった。蜘蛛にとっては一日掛けて作った巣が、一瞬にして無くなった。蜘蛛の一日はなんだったのだろうか。僕と同じだ・・・

梶島剛之さんの紹介

脳性まひによる四肢体幹機能障がい（両手足が不自由・電動車椅子を使用）昭和42年生まれ。平成11年より念願の一人暮らしを始める。福祉センター肢体不自由者当事者相談員（ピアカウンセラー）。『かばのOH！あくびく中年編』季節を感じながら歩いた街かどで、迷子になったばく』を出版されています。